

# 監査調査書

2023年 3月 10日

代表取締役	安全統括管理者	監査リーダー	監査員

被監査部門 代表取締役社長 中山智靖 安全統括管理者 江口百合子

監査リーダー 河村慶互 監査員 天野裕介

## ●監査内容

### (1) 新型コロナウイルス感染予防対策について

- ・新型コロナウイルス発生から3年たちましたが、社として引き続き行っていく事改善していく事がありますか。
- 当社として、乗務員に対して実車中はマスクの着用の徹底をしている。体温測定も引き続き点呼時に行い体調管理をしていく。コロナワクチン接種については推奨する形にし、費用に関して会社側から補助金も検討したい。

### (2) 安全マネジメント会議について

- ・会議での決定事項は確実に行われていますか。
- 安全マネジメント会議で出た事項については実行されている。しかし、達成できていない部分もあるため、年4回開催毎時に、見直しをしている。

### (3) 人手不足による採用基準の緩和が招く新たなリスク

- ・近年ドライバー不足の中、採用の基準として明確なものがありますか。
- 面接前に履歴書を送ってもらい、前職歴、勤務年数、経験車種等を見て判断をしている。当社定年は65歳となっているが、その年齢以上の方に関しては、健康状態の聞き取りをし、無理のない勤務ができるよう、時間や勤務日数に配慮している。

### (4) 現場の管理者層による効果的なコミュニケーション

- ・部下や従業員達とコミュニケーションをとり、成長や生産性向上などに取り組んでいますか
- 年5回の全体ミーティングの他、不定期に主任ミーティングを実施。会社内には目安箱を設置し、運輸安全マネジメント委員会において、月に一度、その要望や意見に対し議論をしている。運行管理においては週に一度の週報にて、各営業所からの報告を受け、事案に対しての解決、改善策を話し合っている。

(5) 運行管理者の教育、育成について

・管理者育成のための社内教育・研修体制はどの様になっていますか。

→ 乗務員に運行管理者試験を受けることを推奨している。サポートとして、受験料を会社側で負担をし、手続き等も会社で行っている。運行管理者に関しては、年に一度一般講習の受講、その他、運行管理に関する外部講習を積極的に参加させている

(6) 乗務員の健康管理について

・昨年に回答した事項は全て行われましたか。

→ 生活習慣病健康診断、深夜従事者健康診断は100%実施できた。今年度は脳ドック検診を実施の予定だったが、病院側の機械メンテナンスの時期と重なってしまった為実施できなかった。来年度深夜従事者検診時に脳ドック検診を実施する予定を立てている。

(7) 2024年度問題について

・会社の売上・利益減少、社員の収入減少などについて

→ 現状では会社の売り上げ目標達成に届いていない。コロナ緩和により、これから利益を上げられるように、地元のお客様にも積極的に営業をかけていく。2023年度より、給料体系を変え、2024年の改善基準に沿った運行をし、収入減に対する調整を図る。